広報

あさひまち

ASAHI-MACHI

4月号

平成14年
(2002年)

NO.545

「入学おめでとう！
今年一年いっしょに遊ぼうね」

（4／9　送橋小学校入学式）

施政方針

経常経費を節約して町民サービスの向上をめざす

平成十四年度のまちづくりの方針や予算が、三月七日から開かれた三月定例町議会で議決されました。今月は、清野町長の施政方針と予算の概要を紹介します。

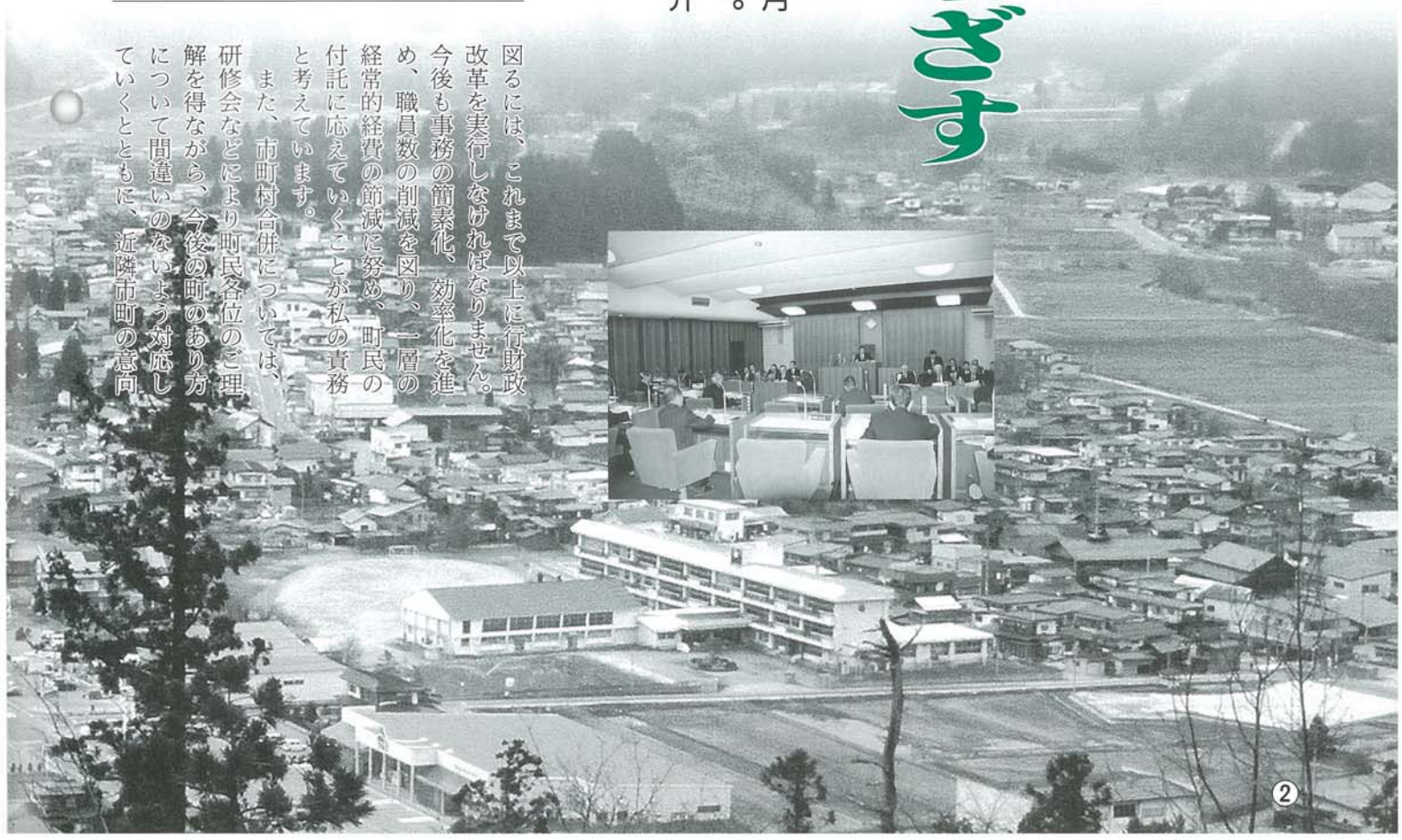
平成十四年度の町政を担うにあたり、町振興策の基本として「福祉と健康の町づくり」「定住対策と環境の整備」「産業の振興」「教育の振興と文化の創造」「町民との対話による町づくり」の五本の柱を掲げ、次の三点に集約し、町政運営に取り組んでまいります。

行財政改革の推進

当町はこれまで町民福祉向上をめざして道路改良工事、学校や病院の改築、生涯学習施設等の建設などを積極的に行ってきました。その結果、平成十三年度末の地方債残高は七十八億円と見込まれ、さらに平成十四年度の公債費は十一億円を超すこととなりました。また、平成十三年度決算見込みで経常収支比率が、九四・四%となることから財政の硬直化が一層進むものと考えられます。

このような厳しい状況で第四次朝日町総合発展計画の事業推進を図るには、これまで以上に行財政改革を実行しなければなりません。今後も事務の簡素化、効率化を進め、職員数の削減を図り、一層の経常的経費の節減に努め、町民の付託に応えていくことが私の責務と考えています。

また、市町村合併については、研修会などにより町民各位のご理解を得ながら、今後の町のあり方について間違いのないよう対応していくとともに、近隣市町の意向



も十分調査し適切な判断をする必要があります。

地域活力の創造

長引く景気低迷により、町内商店の売上高も年々減少している現状にあります。このことから、平成十四年度においては商工業者の支援のために、新たに「朝日町商工業緊急対策利子補給制度」を創設し、町単独で利子補給を実施します。失業者対策としては、相談窓口の設置等に引き続き取り組みます。また、りんご振興策としては、大苗育成事業の取り組みや「あじぴか」ブランドの確立により農家の所得向上に努めていきます。

定住対策については、グリーンタウン新宿及び栗木沢住宅団地の全区画分譲に向け努力してまいります。また、若者たちが自発的かつ積極的な取り組みをしている夏まつりや、後継者対策事業についても交流事業を通して支援していきます。

生活環境の整備については、合併処理浄化槽の設置奨励金の上乗せ、融資に対する利子補給を引き続き行います。道路整備については、町道大谷南線改良工事に着手するとともに、国・県道の整備についても関係機関と協力しながら整備促進に努力してまいります。

また、昭和四十六年に建築した役場庁舎の老朽化に伴い大規模改修事業を行います。

町民の生きがいづくり

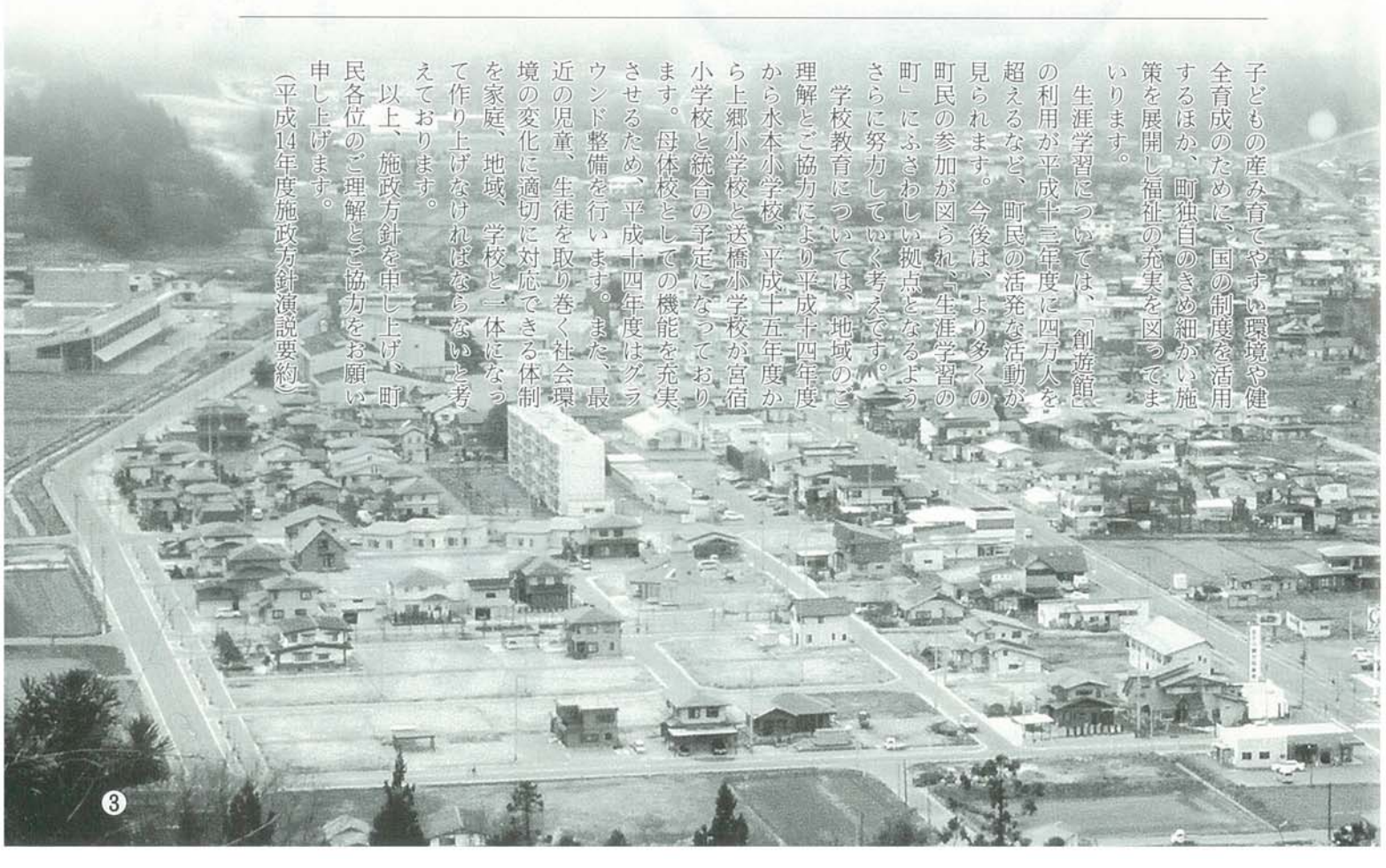
老人や身体障害者のための事業、子どもの産み育てやすい環境や健全育成のために、国の制度を活用するほか、町独自のきめ細かい施策を展開し福祉の充実を図ってまいります。

生涯学習については、「創遊館」の利用が平成十三年度に四万人を超えるなど、町民の活発な活動が見られます。今後は、より多くの町民の参加が図られ、「生涯学習の町」にふさわしい拠点となるようさらに努力していく考えです。

学校教育については、地域のご理解とご協力により平成十四年度から水本小学校、平成十五年度から上郷小学校と送橋小学校が宮宿小学校と統合の予定になっております。母体校としての機能を充実させるため、平成十四年度はグラウンド整備を行います。また、最近の児童、生徒を取り巻く社会環境の変化に適切に対応できる体制を家庭、地域、学校と一体になって作り上げなければならないと考えております。

以上、施政方針を申し上げ、町民各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

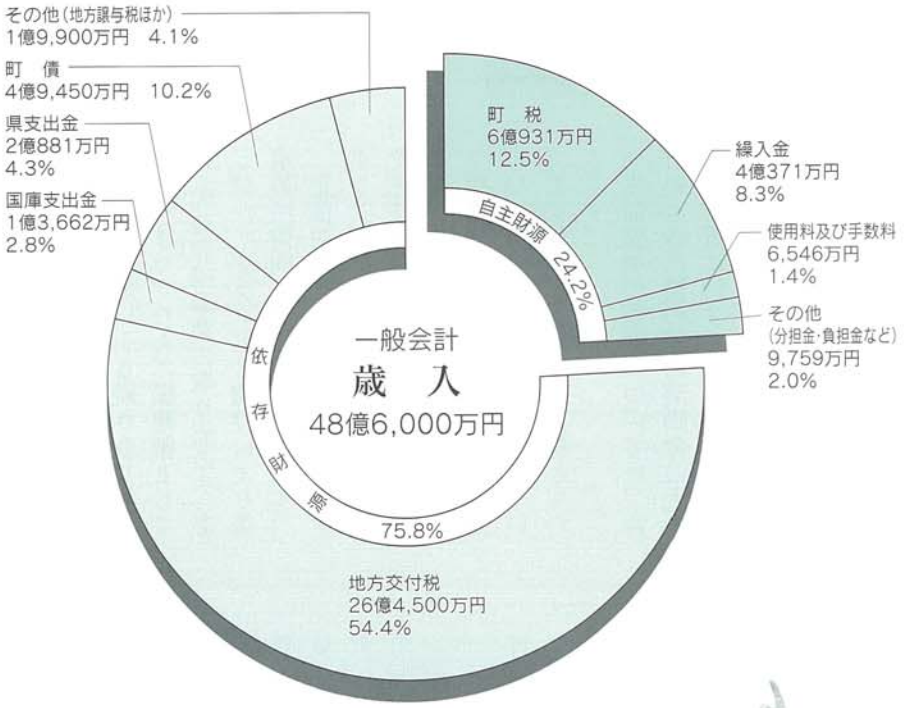
（平成14年度施政方針演説要約）



予算

48億6,000万円

平成十四年度の当初予算が決まりました。
一般会計の総額は四十八億六千万円で、昨年度に比べると三・一%、一億五千三百万円減少しました。
主な事業は、宮宿小学校屋外運動場整備事業や合併処理浄化槽設置推進事業、商工業緊急対策利子補給事業などです。
限られた財源を効率的に配分し、重点事業に集中投入させた予算編成となりました。



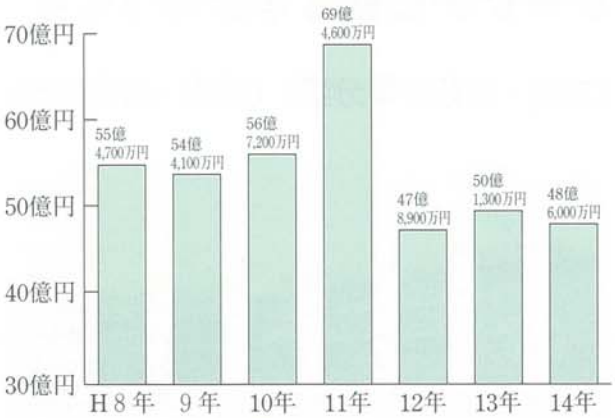
一般会計 町民一人あたりでみると 522,637円

- 土木費 3,231円
- ●衛生費 61,291円
- ●総務費 67,919円
- 消防費 6,001円
- ●農林水産業費 33,642円
- ●民生費 77,130円

(平成14年4月1日の人口9,299人で算出)

平成14年度
一般会計当初予算

■一般会計当初予算の推移

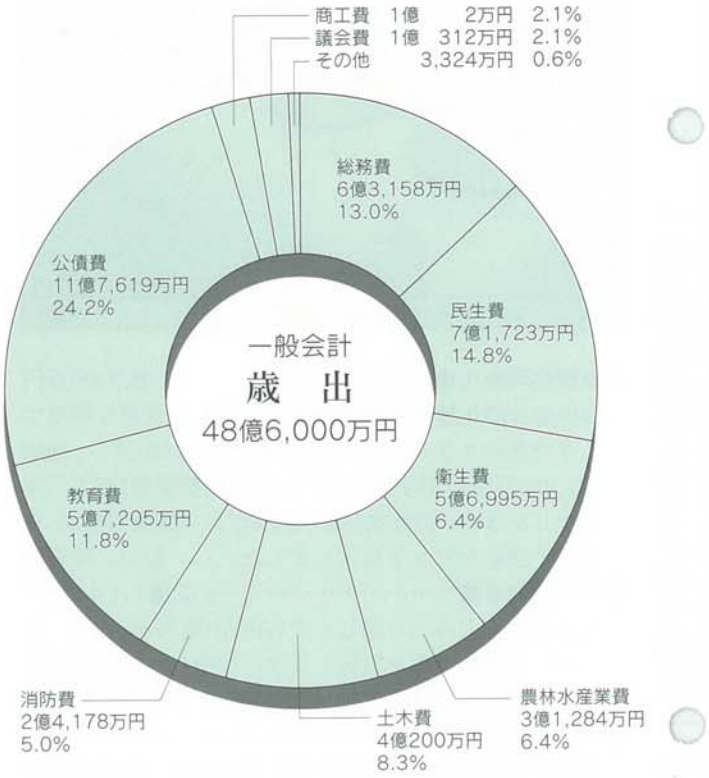


■特別会計・企業会計当初予算

	会計名		予算額
特別会計	集落排水事業		1,590万円
	国民健康保険事業		9億円
	老人保健事業		12億4,100万円
	介護保険事業		5億7,520万円
	住宅団地造成事業		2,050万円
企業会計	病院事業	収益的収支	10億 970万円
		資本的支出	3,640万円
	水道事業	収益的収支	1億8,000万円
		資本的支出	7,070万円

■町税の内訳

・町民税	2億 520万円
・個人	1億7,520万円
・法人	3,000万円
・固定資産税	3億4,639万円
・軽自動車税	1,750万円
・町たばこ税	3,770万円
・入湯税	250万円
・特別土地保有税	2万円
合計	6億 931万円



主な事業

生活環境を整え 住みやすいまちづくり

（生活環境分野）

今年度は100基設置を予定している合併処理浄化槽

●**合併処理浄化槽設置推進事業** ……8,746万円
合併処理浄化槽の設置を推進し、美しく快適な環境づくりを進めます。今年度の目標設置数は100基で、補助金7,480万円、奨励金655万円、排水路整備費128万円を計上したほか、切替補助金、放流ポンプ槽設置補助 資金利子補給なども予算化しました。　担当／建設課

●**町道整備事業**……2億1,141万円
大谷五から大谷三に通じる大谷南線（延長262.2m、幅6m）の改良工事を実施します。平成15年中の完成をめざし工事を進めます。　担当／建設課

●**配水設備改良事業** ……5,500万円
新宿と本町地内の水道老朽管を更新ほか、配水管施設工事を行います。　担当／水道事業所

●**消防ポンプ自動車等整備事業** ……2,400万円
1－1（宮宿）にポンプ自動車、1－6（上郷）と3－2（大暮山）に小型動力ポンプ付き積載車を配備します。　担当／税務町民課

●**その他の主な事業**
- 町道舗装事業……1,200万円
（助ノ巻南、白倉、上郷太郎線など）
- 町道維持補修事業……200万円
（館山、水本、杉山水本、高田大沼線など）
- 区道整備補助事業……400万円
（助ノ巻地区など）
- 除排雪費……4,454万円
- 歩道用ロータリー除雪車購入……1,800万円
- 町営バス運行費……1,714万円
- 昼間タクシー運行委託事業……120万円
- 宮宿左沢間路線バス利用拡大事業……270万円

一人ひとりが いきいきと暮らすまちづくり

（文化・生涯学習分野）（健康・福祉分野）

今年度整備される宮宿小グラウンド

●**宮宿小学校屋外運動場整備事業** ……2,400万円

●**小学校遠距離通学費** ……1,469万円
小学校再編計画にともない、母体校となる宮宿小学校のグラウンド排水整備工事を行います。また、上郷小学校と送橋小学校の統合を来年度に予定していることから、26人乗りのスクールバスを1台購入します。　担当／管理課

●**自治公民館整備事業** ……275万円
宮宿公民館と松程林業センターに合併処理浄化槽を設置します。　担当／生涯学習課

●**国民文化祭費** ……36万円
平成15年10月に行われる第18回国民文化祭「人形劇フェスティバル」のプレイベントを10月6日に行います。町外より人形劇団を招き、創遊館で上演します。また、本番に向けた大道具製作等の準備も進めます。　担当／生涯学習課

●**子育て支援事業** ……117万円
ふたば保育園内に子育て支援センターを併設するほか、各保育園で子育支援事業や相談を行います。　担当／健康福祉課

●**その他の主な事業**
- 英語指導助手招致事業……466万円
- 創遊館ホール事業……500万円
- 地域リーダー育成事業 ……20万円
- 福祉バス購入事業……720万円
- 在宅介護支援センター費……158万円
- いきいきデイサービス支援事業……220万円
- 乳児医療給付事業……1,079万円
- 児童手当……2,700万円

住民と行政が協働で築くまちづくり

（地域・自治分野）

年々盛り上がりをみせる夏まつり

●若者交流事業 ……220万円
町内の若者が実行委員となって企画実施する「りんごの町の夏まつり」を８月11日に開催します。また、独身者に出会いの場を提供するパーティーを実施し、若者の定住促進を図ります。 担当／企画課

●エコミュージアムルーム管理運営費 ……240万円
創遊館内にあるエコミュージアムルームの管理運営をＮＰＯ朝日町エコミュージアム協会に委託し、エコミュージアムのまちづくりについて広く周知を図ります。
担当／企画課

●印鑑登録証明システム導入事業 ……130万円
全国的な取り組みである住民基本台帳ネットワークシステムが平成15年度に導入されることにともない、町の印鑑登録証明システムを電算化します。なお、稼働時期は平成15年４月を予定しています。
担当／税務町民課

●庁舎リフレッシュ事業 ……8,400万円
築30年になる役場庁舎の排水管と屋上の防水工事、外装改修等を行います。 担当／総務課

●目標管理・組織開発推進業務 ……400万円
厳しい財政状況の中、行政事務の効率化を図り、より一層の住民サービスの向上をめざして、行政事務評価制度を導入します。事務事業を客観的に評価して、その効果や効率、目標達成度をチェック、予算の効率的な配分などに役立てます。 担当／企画課

●その他の主な事業
・国内外派遣事業 ……30万円
・志藤六郎村おこし基金事業……300万円

産業の振興で活力あるまちづくり

（産業・経済分野）

あじぴかのブランド化をめざすりんご産業

●りんご銘柄産地確立事業 ……330万円
●高品質りんご生産緊急対策事業 ……133万円
●りんご大苗育成事業 ……56万円
優良中生種「あじぴか」の銘柄産地確立に向けた取り組みを積極的に進めます。また、町が奨励する「あじぴか」「昂林(こうりん)」「優良選抜ふじ」の大苗1,200本を育成します。 担当／農林課

●森林整備地域活動支援事業 ……400万円
森林の保護整備に対する国の新規支援事業で、平成18年度まで実施されます。 担当／農林課

●緊急地域雇用創出特別事業 ……760万円
国からの交付金を活用し、緊急雇用対策事業を実施します。就業機会開拓専門員を委嘱して就労先の開拓や情報収集、資料の提供を行うなど、雇用の確保に努めます。 担当／商工観光課

●商工業緊急活性化利子補給事業 ……250万円
町内商工業者への支援事業。貸付額最高500万円までに対する利子を半額補給し、商工業の活性化を図ります。
担当／商工観光課

●商業活性化対策事業 ……50万円
町内の商店で使用できる共通商品券を作成します。
担当／商工観光課

●その他の主な事業
・中山間地域農村活性化整備事業 ……1,774万円
（西部公民館周辺整備、屋外トイレ設置など）
・中山間地域等直接支払事業 ……3,501万円
・木材製品利用住宅建築奨励補助事業……240万円
・朝日川河川公園桜回廊植栽事業 ……20万円
・各種イベント費……171万円

町職員人事

四月一日付で町職員の人事異動が行われました。
組織機構の見直しにより、税務課と町民課を統合して「税務町民課」を新設したほか、これまで総務課にあった電算係を企画課に配置転換しました。
また、健康福祉課保健指導係の名称を「健康推進係」に改め、ふたば保育園内には「子育て支援センター」を併設しました。さらに、より地域に根ざした公民館活動を行うために、西・北部公民館長を一般職員から嘱託職員に変更し、住民サービスの充実と人件費の削減を図りました。
平成十四年度の職員体制は次のとおりです。

四役

町長　清野　隆

助役　白井　淑浩

収入役　阿部　晃士

教育長　原　喜内

総務課

☎67—2111

課長　長岡　重利
課長補佐　熊谷　貞則
〃　鈴木　康宏

●庶務係
係長　若月加代子
主任　三浦　浩一
主事　鈴木　麻未
運転技師　岡崎　幸雄
用務員　阿部　信行

●文書研修係
係長　鈴木　高敏

●財政係
係長(兼)　鈴木　康宏
主事　伊藤　真一
〃　近衛　智之

●県市町村課派遣
主事　阿部　容一

●総務課付
豊嶋　茂憲

企画課

☎67—2112

課長　阿部　洋一
課長補佐　富樫　清志

●企画広報係
主査兼係長　阿部喜栄治
主事　阿部　忠之
〃　岡崎　国宏
〃　藤澤　美子

●定住係
主査兼係長　阿部　弘美
主任　佐竹　政子

●電算係
主査兼係長　清野　雅英
主事　小野　康仁

商工観光課

☎67—2113

課長　菅井　博
課長補佐　小川　澄夫
成原　孝一

●商工労政係
係長(兼)　成原　孝一

●観光係
係長(兼)　小川　澄夫
主事　白田　征治

農林課

☎67—2114

課長　池田　伸一
課長補佐　長岡　茂

●農政係
主査兼係長　川口　幸男
主任　阿部　富子
主事　伊藤　雅樹
〃　海野　淳

●事業係
主査兼係長　大谷　武一
主任　鈴木　良浩
主事　海野　裕喜

●農業研究所
☎67—2890
所長(兼)　池田　伸一
主任研究員　渡辺　政一

農業委員会

☎67—3307

事務局長(兼)　池田　伸一
局長補佐(兼)長岡　茂

●農地調整係
係長　花山　護
主任　高取　照子

税務町民課

税務　☎67—2107
町民　☎67—2119

課長　渡辺　吉助
課長補佐　柴田　忠
〃　菅井　和広

●町民税係
係長　井上智恵美
主任　阿部　正文

主事　鈴木　直美
〃　熊谷　忍

●固定資産税係
係長　柴田　智子
主任　松田　勝美
主事　菊地早百合

●地籍調査係
主査兼係長　長岡　利光
主任　佐藤　修
主事補　長岡　昭博

●戸籍年金係
係長(兼)　菅井　和広
大沼八代子
主任　鈴木　滝子

●防災係
主査兼係長　佐竹　長司
主事　安達　和史
交通安全専門指導員(嘱)　鈴木　明美

●生活環境係
主査兼係長　今野　幸昭
主任　阿部由美子

健康福祉課

☎67—2116

課長　松尾　正二
課長補佐　小野　隆弘
〃　佐藤　伸寛
〃　阿部　則雄

●福祉係
主査兼係長　白田　久寿
主任　齊藤ひとみ
主事　伊藤　由佳

●介護保険係
係長(兼)　佐藤　伸寛
主任　畑　英俊
主事　伊藤　博美

●国保医療係
係長(兼)　阿部　則雄
主任　高取のぶ子
主事　阿部　正樹
業務員　鈴木美江子

●健康推進係
主査兼係長　今野　智子
主任(保健師)　加藤　静代
〃　佐竹　文子
保健師　鈴木　律
管理栄養士　村山　智美

●在宅介護支援センター係
係長　村山　敏子
保健師　木村　朋恵

●さゆり保育園
☎67—3467
園長　高沢きく子
副園長　宮本千代子
主任(保育士)　松田　敬子
〃　菊地　千代
〃　菅井　睦子
保育士　峯田　幸子
調理師　武田クニ子

●ふたば保育園
☎67—2268
園長　阿部　幸子
係長(子育て支援センター担当)　大井　恵子
主任(保育士)　小川美江子
保育士　佐藤　弘美
〃　伊藤美恵子
調理師　熊谷　由香

●わかば保育園
☎68—2123
園長　海野優恵子
主任(保育士)　白田　清子
〃　熊谷三枝子
保育士　本間　真紀
調理師　清野　典子

社会福祉協議会

☎67－2465

事務局長　阿部　和夫

収入役室

☎67－3301

室長　清野　直治
主任　齋藤　文子

建設課

☎67－2115

課長　若月　淳一
課長補佐　佐藤　敏行

●維持係
係長（兼）　佐藤　敏行
主任　阿部かつゑ
主事　佐竹　秀文

●工務係
係長　西田　和之
主任　鈴木　勝

●車両管理係
係長　武田　光雄

●都市計画係
係長　菊地　洋一
主任　鈴木　俊治

水道事業所

☎67－3570

所長（兼）　若月　淳一
所長補佐　鈴木　清

●業務係
係長（兼）　鈴木　清
技術士　今井　一成

●工務係
係長　長岡　浩利
主任　長岡　勉

議会

☎67－3306

事務局長　鈴木　千良

●庶務係
主査兼係長　長岡　信之
主任　池田さち子

町立病院

☎67－2125

院長（内科）　小林　達
副院長（内科）　井上　隆
副院長（外科）　大塚　聡
医長（整形外科）　高橋　徹
事務長　阿部　忠男
総看護師長　長岡　浩子

●外来
看護師長　佐藤久美子
外科主任　安藤由紀子
内科主任　児珠はつえ
看護師　大江　一子
〃　大竹　由理
准看護師　阿部佐千子
〃　松田タツ子
〃　長岡ひとみ

●病棟
看護師長　鈴木恵美子
主任　若月　裕美
主任　白川由美香
看護師　鈴木　幸代
〃　鈴木　正子
〃　鈴木美保子
〃　瀬尾美智子
〃　関根　愛
〃　渡辺　梓
〃　布施　智子
〃　菊池小夜子
〃　長岡　千恵
〃　槙　友子
准看護師　佐藤マサ子
〃　今井さち子
〃　鈴木　弘子

●在宅医療相談室
主任　佐藤みどり
准看護師　渡辺　妙子

●薬局
薬局長　石黒　篤子
薬剤師　大江　春美

●X線室
技師長　菖蒲　潤司
技師　梅津　睦

●検査室
技師長　村山　陽子
技師　岡崎まゆみ

●療法室
作業療法士　清野　敏秀
理学療法士　高橋　陽子

●給食室
管理栄養士　成原　千枝
調理師　阿部　玲子
〃　鈴木　和子
〃　熊谷　尚子

●事務室
事務長補佐　清野　正幸

●庶務係
主査兼係長　安藤　一夫

●医事係
係長（兼）　清野　正幸

教委　管理課

☎67－3302

課長　最上俊一郎

主幹　熊谷　昌彦
課長補佐　長岡　典巳

●庶務係
係長（兼）　長岡　典巳
主事　阿部　祐子

●学校教育係
係長　花山　芳文
外国語指導助手　ルイズ・ベネット

●教育研究所
事務局長（兼）熊谷　昌彦

●西五百川小学校
用務員　滝川　芳巳
調理師　安藤　孝子
〃　渡辺真由美

●宮宿小学校
用務員　鈴木　敏一
調理師　遠藤　房子
〃　佐竹　敏子

●和合小学校
調理師　滝川　久恵

●上郷小学校
用務員　阿部　歩
調理師　小林たみゑ

●送橋小学校
調理師　佐竹　幾子

●大谷小学校
用務員　長岡　元広
調理師　和田みよし
〃　白田　幸子

●大沼分校
用務員兼調理師　松田　篤子

●朝日中学校
用務員　渡辺　忍

教委　生涯学習課

☎67－2118

課長　宮本　建一
課長補佐　堀　幸雄

●生涯学習係
主査兼係長　橋間　友則
主任　小関　典子
主事　佐久間　淳

●社会教育係
主査兼係長　佐竹　壽美
主任　遠藤　憲一
〃　高橋さだ子
〃　早坂　健一
町史編さん専門員（嘱）　鈴木　治郎
〃　海野　寛

●体育振興係
係長（兼）　堀　幸雄
主事　伊藤　淳

●西部公民館
☎67－2208
館長（嘱）　阿部　浩
主任　鈴木　裕美
業務員　近衛美智永

●北部公民館
☎68－2111
館長（嘱）　渋谷　一俊
主任　長岡　昌子
業務員　白田　京子

■新規採用者（四月一日付）

看護師　槙　友子

■退職者（三月三十一日付）

総務課長　渋谷　一俊
議会事務局長　相座　孝雄
病院事務長　阿部　浩
町民課長　海野　正基
教委管理課長　鈴木　正則
病院総看護婦長　粕谷　純子
総務課課長補佐　鈴木　俊昭

三月定例町議会報告

議会

三月定例町議会が三月七日から九日間の日程で開かれました。

税務課と町民課を統合し、「税務町民課」とする課設置条例の改正や平成十四年度予算、町消防団員定数を四百五十人から四百三十人とする条例の改正、朝日町国土利用計画（第三次利用計画）の策定など四十三議案が審議され、すべて原案どおり可決されました。

町政報告

■総務課

町行財政改革大綱に基づき、組織機構と職員定員管理計画を検討した結果、平成十四年四月一日から税務課と町民課を統合して税務町民課に改正するなど事務の効率化を図るとともに、職員の削減を行い各職域の実態にあった定数の見直しを進めたいと考えています。

■企画課

ＪＲ左沢線寒河江駅舎の改築工事が終了し、二月十六日に竣工式が行われ、列車による運行が再開されました。

■町民課

平成十四年度で計画していた防火水槽三基（新宿・大谷三・舟渡）の設置について、国の第二次補正予算の内示を受けたことから、平成十三年度の事業として実施することになりました。

平成十三年十月・十一月の二カ月間、町内での交通死亡無事故がたたえられ、知事顕彰を受賞しました。

■健康福祉課

介護予防拠点施設整備事業は、国の第二次補正内示を受けて、平成十三年度事業として実施することになりました。高齢者の自立と生活の向上を図るため、高田地区にふれあい交流センター、中沢地区にふれあい交流プラザを整備し、高齢者に対する生きがいや健康づくり活動を行い、すこやかで活力ある地域づくりを推進します。

■税務課

平成十三年度の町税は、収納状況の整理を行い、遅滞者の完納に向けて努力します。

■商工観光課

制度資金の融資状況は、二月末現在で少額融資保証制度が二十件の六千百六十七万円と、前年同期と比較すると大きく減少しています。

今年度の緊急地域雇用創出特別基金事業は、豊龍公園周辺整備、朝日自然観周辺整備事業、公共施設除排雪事業などを進めています。雇用環境がきわめて厳しい現状をふまえ、関係機関や企業などと連携をとりながら雇用対策に努めます。

■農林課

平成十三年産「ふじ」は、五年連続で販売金額が落ち込む結果となり、今後「ふじ」にかたよった品種構成の適正化に向け対策に努めます。

平成十四年度の転作目標面積が平成十三年度より〇・八五haとなり、各生産農家に配分しました。

中山間地域等直接支払事業は、新たに十五地区での取り組みがあり、合計で五十二地区で集落協定が締結され、三千二百七十四万千円の交付金が交付されました。

豪雪災害について、さくらんぼの雨よけハウス二十棟、野菜、たばこハウス七棟、ぶどう棚二十三園地、苗木の捕植約四千六百本の被害がありました。

大谷地区のほ場整備事業における換地計画の一連の公告縦覧の手続きが完了し、登記事務に移行しています。

■農業委員会

農業委員の任期満了に伴う選挙を昨年十一月二十七日に行い、選任委員と合わせ十六人の委員が決定し、十二月二十一日の臨時農業委員会において、会長に長岡壽一氏、会長職務代理に布施國男氏、農地部長に若月慶一氏、農政部長に鈴木秀一氏が選任されました。

■建設課

和合バイパス工事は、町道釜山新線から岩坂橋までの改良工事と、大隅工区の用地買収と物件補償関係に入ります。

左沢浮島線大沼地内は平成十三年度で買収を終え、平成十四年度には舗装を完了し開通の予定です。大暮山地内二カ所の改良工事は、三月までに舗装を完了し供用を開始します。

■町立病院

一月三十一日現在の利用患者数は入院一万千七十一人、外来四万四千八百三十四人で、昨年同期と比較して入院七百八十六人、外来四千二百四十七人の増となっています。

病院の立入り検査（医療監視）の結果、医師と薬剤師の不足、さらに外来待合フロアの禁煙・分煙対策の指摘があり、改善策を検討中です。

■水道事業所

石綿セメント管更新工事のうち繰越を予定している工事を除きすべて完了しました。

平成十三年度の決算見込みについては、給水量の減少により昨年度よりも収入減の見込みですが、経費の節減を図り健全経営に努めます。

■管理課

四月から新しい学習指導要領に基づく学校完全週五日制や総合的な学習を取り込んだ小・中学校の授業が開始されます。

さらに、山形県では小学校の少人数学級編制が推進されます。当町では新たな展開はありませんが、中学校では少人数授業をめざしています。

■生涯学習課

国の日本新生プランに基づくＩＴ講習会は、第三期として一月から二月まで計十二回開催したところ、百九十一人の参加がありました。本年度の受講者の合計は四百三十六人でした。

大谷地内で地すべり災害発生

農道や作業小屋も崩落した災害現場

三月十二日午前九時ころ、大谷字仲丸地内で大規模な地滑り災害が発生しました。

主要地方道長井大江線の西側山腹が幅約百五十m、長さ約二百m、高さ二十五mにわたって崩落したもので、りんごやラフランス、ブドウ、あけび畑、山林、原野など約三ヘクタールに被害が及びました。また、農作業小屋一棟が倒壊し、農道にも大きな被害が確認されました。

県と町はさっそく災害対応連絡会議を開き、長井大江線の夜間通行止めや盛土工事など緊急の対策を行い、三月十九日には地権者二十九人に対して説明会を開催しました。地権者からは「春の農作業が始まるので、早急に仮設道路を含めて対処してほしい」などの意見が出されました。

しかし、依然大江町との町境「猿田沢川」付近の地すべりが続いていることから、本格的な調査ができない状況になっており、復旧工事の開始は当分先になる見込みです。状況の変化については随時お知らせしていきます。

1mほどの段差ができたりんご畑

老人保健医療費の自己負担額が増額されました

老人保健法医療受給者証をお持ちの70歳以上の方（一部65歳以上）の医療費個人負担額が4月1日より変わりました。

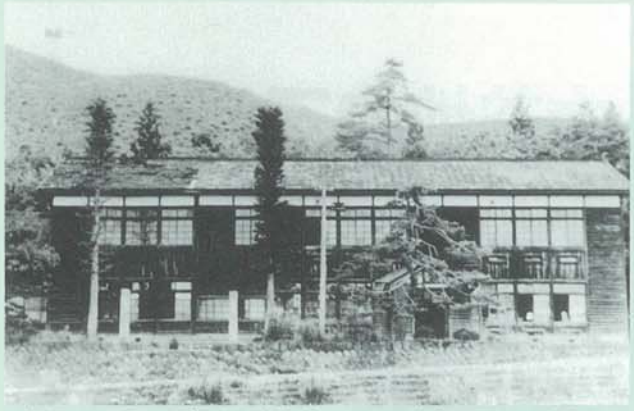
○外来の場合

医療機関		3月31日まで	4月1日以降
定額制の診療所 町内医院など		1日　800円 ※月4回　3,200円まで	1日　850円 ※月4回　3,400円まで
病院および定率制の診療所 町立病院など	医療機関で院外処方せんを交付されなかった場合	定率1割負担 ※月額上限　3,000円 （町立病院など） ※月額上限　5,000円 （山大、県立病院など）	定率1割負担 ※月額上限　3,200円 （町立病院など） ※月額上限　5,300円 （山大、県立病院など）
山大病院、県立病院など	医療機関で院外処方せんを交付された場合	定率1割負担 ※月額上限　医療機関　1,500円 薬　局　1,500円 （町立病院など） ※月額上限　医療機関　2,500円 薬　局　2,500円 （山大、県立病院など）	定率1割負担 ※月額上限　医療機関　1,600円 薬　局　1,600円 （町立病院など） ※月額上限　医療機関　2,650円 薬　局　2,650円 （山大、県立病院など）

・問合先　健康福祉課国保医療係（☎67―2116）

水本小学校閉校記念式典

地域とともに築いた百二十年の歴史に幕



朝日、山辺、白鷹の町境付近にあった校舎。昭和17年撮影

昭和31年現在地に移転した校舎

現校舎。後ろには白鷹山がそびえる

閉校を惜しむかのように、春のなごり雪が舞い散る三月二十四日、水本小学校の閉校記念式典が同校体育館で行われ、学区民や卒業生、教職員など約二百人が集まり、思い出いっぱいの学び舎に最後の別れを告げました。

式では、三浦喜一校長が「地域のみなさんの支えがあってこその水本小学校でした。深く感謝申し上げます」とあいさつ。また、八人の児童が白鷹山登山や米作り体験など楽しかった学校生活の思い出を大きな声で発表。最後に「ありがとう、さようなら」を熱唱し、式を締めくくりました。

水本小学校は、朝日町と山辺町の子どもたちがそれぞれ通う、行政区の垣根を超えた学校として明治十七年に創立されました。戦後百四十人ほどいた児童数も年々減少し、平成十三年度の在校生は八人となっていました。

実行委員長の岡崎孝さんは「学校の閉校はたいへん残念だが、これまで同様両地区が協力し合い、地域の活性化を図っていきたい」と語っていました。

カメラさんぽ

式には卒業生など約200人が出席

万感の思いで見つめる卒業生

在校生８人が演奏や詩の朗読などで
楽しかった学校生活を発表

最後の学校行事となった閉校記念碑除幕式

盛大に開かれた思い出を語る会

最後の在校生となった８人は、４月から新たな学校生活をスタートさせる。岡崎浩幸くんと松尾圭祐くんは朝日中へ。
岡崎愛さんと岡崎慎くんは宮宿小、岡崎重輝くんと伊藤宏美さん、吉田麻美さん、岡崎弥生さんは山辺町立作谷沢小へ
それぞれスクールバスで通う。

まちの話題

❶ 県の鳥 オシドリ放鳥事業

上郷ダムに オシドリ４羽を放つ

県の鳥オシドリを身近に親しんでもらおうと、３月22日、上郷ダムにオシドリ４羽を放しました。

この事業は、県野鳥愛護会が主催したもので、上郷小学校(佐藤義弘校長)児童ら約30人が参加しました。

オシドリは、米沢市の古畑藤一さんより、雄と雌の成鳥を２羽ずつ、つがいで２組提供されたものです。

児童たちは、緑色やオレンジ色が交じる鮮やかな羽や小さい体を見て「きれい」「かわいい」と大喜び。体をそっと抱きかかえ、水面へ向けて放しました。６年生の渡辺智彩さん（宇津野）は「オシドリを近くで見るの初めてです。羽がすごくきれい」と話していました。

❸ 宮宿剣道スポーツ少年団設立20周年記念式典

新たな飛躍を誓う

宮宿剣道スポーツ少年団の創立20周年を祝う式典が３月17日、団員や指導者、卒団生など約100人が出席して開催されました。

昭和56年に発足した同スポーツ少年団は、これまで県大会で優勝するなどすばらしい活躍を収めてきました。卒業した団員は約100人にのぼります。

式では、指導者を代表して花山忠夫さん（栄町）が「４月から学校週五日制が始まり、スポーツ少年団の役割はますます大きくなると思われます。指導者も気を引き締め、子どもたちのために役立ちたい」とあいさつ。引き続き祝宴が催され、創立20周年を盛大に祝いました。

❷ 各種大会成績

第６回町民インディアカ大会

（３月17日・町民体育館）

①ラッキーＢ　②ＡＩＫ—Ａ

③ラッキーＡ

第35回町民バドミントンフェスティバル

（３月24日・町民体育館）

▼団体戦

Ａブロック　①ウリナリチーム

②チームピカチュウ　③アラシ

Ｂブロック　①朝日ＢＣ

②霞城ＢＣ　③シャトルズ

Ｃブロック　①宮小５年ＳＭＡＰＳ

②チェリーズ　③職労１号

▼オープンダブルス

①渡辺　重・菅野　達男

②石塚　芳幸・鈴木　政利

③大沼　廣男・後藤　昭子

④高橋　祐樹・砂田　徹

▼レディースダブルス

①升川　敦子・佐藤　弘子

②鈴木　清美・縄野　洋子

③柴田　弘美・佐藤智賀子

④阿部　輝美・佐藤　優子

こせきのまど

■3月1日～31日届出

すこやかに

（出生届）

区名	出生児氏名	性別	保護者名
大隅	鈴木 澪弥（れいや）	男	光貴
送橋	相座 正一朗（しょういちろう）	男	正
栗木沢	遠藤 朋（とも）	女	秀昭
西町	川口 歩夢（あゆむ）	男	努
西原	吉田 栞（しおり）	女	春雄

おしあわせに

（婚姻届）

海野 淳（宇津野）	♥	田山育子（山形市）
崔 鍾八（韓国）	♥	清野千春（古槙）
栗原 啓（山形市）	♥	堀 敦美（中沢）
佐竹和広（八ツ沼）	♥	呉 翠玲（中国）

やすらかに

（死亡届）

区名	死亡者氏名	世帯主
本町	清野與四郎	正幸
松程	鈴木貞一	大輔
本町	鈴木 仁	實
前田沢	鈴木よしゑ	善次郎
大谷六	長岡キヨノ	勇吉
栗木沢	遠藤秋太郎	信一
宿	佐藤好二	賢一
新宿	今井伊雄	フキコ

●掲載を希望しない方は、お届けの際にお申し出ください。

人口と世帯数

●平成14年3月31日現在

人口		9,299人（減 19人）
	男	4,626人（減 8人）
	女	4,673人（減 11人）
世帯数		2,582戸（増 5戸）

（ ）内前月比

④ 朝日町体育協会表彰式

スポーツの分野で活躍した方々をたたえる平成13年度の朝日町体育協会表彰式が3月22日に創遊館で行われ、3団体10個人に賞状とメダル等が贈られました。

（順不同・敬称略）

■殊勲賞

朝日中学校男子剣道部
保利有希子（大谷六／水泳）
長岡 大輔（太郎三／カヌー）
石井 康博（大谷三／剣道）
櫻井 豊（大谷五／陸上）
白田 淳（西 町／陸上）
堀 沙織（大暮山／柔道）

■優秀賞

大谷ジュニア剣道スポーツ少年団
送橋剣道スポーツ少年団
鈴木 千裕（松 程／陸上）
渡邉 大貴（前田沢／陸上）
清野紗由美（送 橋／卓球）

■功労賞

長岡 清一（栄 町／ゲートボール）

⑤ エコミュージアム紀行

鈴木酒造を見学する参加者

宮宿のお宝めぐり

3月23日、エコミュージアム紀行「宮宿お宝探し隊」がNPO朝日町エコミュージアム協会の主催で行われ、町内外から25人が参加しました。

身近なまちの宝を見てみようと企画されたもので、創遊館をスタートし、鈴木酒造～福昌寺～玉屋菓子店～ダチョウ展示圃を徒歩で巡りました。

鈴木酒造では、杜氏の安達正志さんが甘い香りただよう酒蔵を案内し、酒造りの過程を詳しく説明。福昌寺では鈴木秀芳さんの案内で鐘楼などを見学。玉屋菓子店では昭和28年頃に撮影した商店街の写真を見ながら抹茶と和菓子をいただき、最後に新しい産業として期待されるダチョウ展示圃を訪れ、飼育担当の熊谷良作さんから説明を受けました。

参加者は「身近に、こんなにすばらしいものが眠っているとは思わなかった」「案内してくださる方の生き生きとした表情に感動しました」と感想を話していました。

●水本小学校閉校記念絵画

「21世紀はぼくらの世界」

水本小学校の平成13年度在校生が製作した閉校記念絵画。
約1カ月かけて作り上げたもので、
縦2.5メートル、横6メートルの大きな作品です。
一人ひとりが実物大の大きさで描かれています。
体育館の壁面に飾られ、閉校式典で披露されました。

情報ボックス

栗木沢村社祭典

●日　時　4月21日（日）
午前11時～
●場　所　栗木沢公民館前
●内　容・地区の小学生が子ども神輿を披露。また、寒河江本神輿が応援参加し祭りを盛り上げます。
・村社と二橋神社境内前で若衆会が売店を出します。

まごころボックス

▼「子どもたちの健全育成に役立ててください」と三月二十日、寒河江リサイクル協同組合より図書券（十万円分）をいただきました。
▼二月に行われた生涯学習推進大会の折に「飢えや寒さの中で生活しているアフガンの子どもたちに愛の手を」の募金活動を行ったところ、四万三千九十三円の善意が寄せられました。集まったお金は、日本ユニセフ協会を通じて現地に届けます。
多くのみなさんのご厚意に深く感謝申し上げます。
【朝日町連合婦人会】

春　夏　秋　冬

編集後記

▼送橋小学校の入学式に出かけました。今年の入学生は、送橋の渡邉朝香さん一人でしたが、一年ぶりの新入生を迎えるとあって、上級生たちも先生方もとてもうれしそうでした。
長岡信悦校長先生が「送橋小学校は、裏にある子どもの森でいろんな活動をします。上級生のお兄さん、お姉さんたちといっしょに、自然がいっぱいの学校で一年間楽しく勉強しましょう」と朝香さんにやさしく語りかけ、色紙に描いたふきのとうの絵をプレゼントしました。
▼今年度の新一年生は、小学校六十六人。中学校百四人です。それぞれの学校で一人ひとりが楽しい生活を送ってもらいたいと思います。
▼春爛漫。咲き誇る花のような明るい笑顔をたくさん広報紙に載せ、各家庭に届けられるよう、今年もがんばります。（F）